

キャリア・パスポート活用例

～主体的な進路の選択と将来設計～

校種・学年	中学校・1～3年生	教科等	学級活動
活用場面	進路・キャリア教育におけるキャリア・パスポートの活用		

1 事例の概要

進路・キャリア教育において、単に高校への進学ということにとらわれず、3年間を見通したキャリア・パスポートの内容を学校全体で見直し、統一して実践する。

2 活用の利点

自分の将来とのつながりを見通しながら、学校での行事や特別活動における教室掲示物として、生徒それぞれの振り返りに活用できる。内容は学校内で学年ごとに揃え、資料等のデータを蓄積できるものとした。

本校の学校教育目標は「今を精いっぱい生きる・凡事徹底」であり、知育・徳育・体育のバランスのとれた生徒の育成と、将来の社会人を育て、生徒個々の自己実現を図るというキャリア教育の視点に立った教育を目指している。今年度の進路・キャリアでは「自分らしい生き方の現実を目指す進路指導」とし、授業実践、進路講演会、キャリア・パスポートの活用について校内で研修を重ね、それぞれの分野で見直しを図り、実践した。

埼玉県学力・学習状況調査の生徒質問紙から勉強する理由について「将来に役立つから」と考えている生徒が、県全体と比べると低く、「高校や大学に進学したいから」という回答も2年、3年で県全体より低い。また「将来に夢や目標を持っている」と回答した生徒の割合は、学年を追うごとに低い。また一方で本校の生徒は、「自分にはよいところがある」という自己肯定感は、県全体よりも高い。社会における自己実現を図る上で、自己肯定感が高いことは重要である。しかしながら、自分によりよいところがあると感じる一方で、自分の将来の夢や目標を持っているかと聞かれると、自信が持てていないようである。将来のことを、より具体的に考える年齢になると、自分の生き方について前向きに考えられていない傾向が見えることから、本校の生徒は自分の将来像を具体的に描いたり、将来の自分と今の学習を結びつけて考えたりすることに課題があると考えた。そこで、自分の将来像を具現化し、生徒一人一人が希望を持って自分らしい道を切り拓ける力を養ってほしいことから「自己実現」を意識させた実践を行った。

特に、本年度は、校内における年間計画、キャリア・パスポート活用についての見直しを行い、学年ごとに進めていたキャリア・パスポートの活用を精査し、別々に作成していた振り返りシートを揃え、一定の場所にデータを保管することにした。

学校で統一できるものを作ることで、3年間でどのような内容のものを入れれば、生徒自身のキャリア形成に有効なものを残せるか検討した。キャリア・パスポートに入れるものについては、リストを作り、学校全体で共有した。またキャリア・パスポートは、記入した内容を友達や保護者と共有することで、さらにその有効性が高まるところから、友達からの助言なども積極的に入れるワークシートや保護者の考えも記入できるものを作成し、活用の仕方の幅を広げた。

令和4年度 狭山市柏原中学校 進路・キャリアパスポート

学期	1 学年	2 学年	3 学年
1 学期	<ul style="list-style-type: none"> ・ 1年生になって ・ 私のコマーシャル ・ 校外学習を終えて ・ 私の成長宣言 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自己紹介カード ・ 宿泊学習新聞 ・ 私の成長宣言 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自己紹介カード ・ 修学旅行の思い出 ・ 私の成長宣言
2 学期	<ul style="list-style-type: none"> ・ 体育祭の思い出 ・ 音楽会の思い出 ・ 身近な職業調べ ・ 自己分析シート 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 体育祭の思い出 ・ 自分について考えよう ・ 音楽会の思い出 ・ 夢リスト ・ VISION 年表 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 体育祭の思い出 ・ 音楽会の思い出 ・ キャリアプランニング
3 学期	<ul style="list-style-type: none"> ・ 三送会を振り返って ・ 自分を見つめてみましょう ・ 1年間を振り返りましょう 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 三送会を振り返って ・ 自分を見つめてみましょう ・ 1年間を振り返りましょう 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 三送会を振り返って ・ 3年間のまとめ

キャリア・パスポート作成に向けて検討した内容

- 小学校からあずかるキャリア・パスポートは、特に1学年におけるギャップを解消するため、行事や学期のまとめを担当や職員で確認した。
- 校内においては、学年ごとに作成していたキャリア・パスポートについての内容を、研修の中で検討を重ね、生徒へ書かせる、残しておく内容を精査し、校内サーバー内で管理した。
- 進路・キャリア教育においては、キャリアプランニングの内容を進めるにあたり、全学年参加による講演会を実施し、学年ごとに「職業調べ」「夢リスト」「VISION年表」「キャリアプランニング」と設定し、生徒の主体的な取り組みや、夢や進路に向けて考えさせ、記録・発表させるものとした。
- 基本的にキャリア・パスポートについて、校内掲示として用いているため、職員の言葉や学級生徒に向けての言葉など、相互に協力している様子が分かるものを作成するようにした。



「わたしの志ノート」(キャリア・パスポート)を活用した実践

1. 目的

- (1) キャリア教育は、就業体験や進路指導といった狭いものとして捉えられがちであるが、本来、生徒自らのキャリア形成のために必要な、様々な汎用的能力を育てていくものである。そのために、小学校から高等学校までの特別活動をはじめとしたキャリア教育に関わる活動について、学びのプロセスを記述し振り返ることができるポートフォリオ的な教材(「キャリア・パスポート」)を作成し、活用する。
 - (2) 小学校から高等学校を通じて、生徒にとっては、自らの学習状況やキャリア形成を見通したり、振り返ったりして、自己評価を行う。
 - (3) 学びを蓄積し、それを社会や将来につなぎ、必要に応じて振り返ることにより、主体的に学びに向かう力を育て、自己実現や自己のキャリア形成に生かすことが可能となる。
- ※ 令和2年度の狭山市のキャリア・パスポートについては、各学年の「私の志ノート」(A4 版裏表1枚)を活用するものとする。ただし、内容の多少の変更について(裏表1枚という形式を変更することや、担任、保護者からのコメント欄の変更等)は、各学校の判断によるものとする。

2. 内容

「わたしの志ノート」(キャリア・パスポート)とは、生徒が、小学校から高等学校までのキャリア教育に関わる諸活動について、特別活動の学級活動を中心として、自らの学習状況やキャリア形成を見通したり振り返ったりしながら、自身の変容や成長を自己評価できるよう工夫されたポートフォリオのことである。具体的には次のような内容である。

- (1) 児童生徒自らが記録し、学期、学年、入学から卒業までの学習を見通し、振り返るとともに、将来への展望を図ることができるもの。
- (2) 学校生活全体及び家庭、地域における学びを含む内容。
- (3) 学年、校種を越えて持ち上げることができるもの。
- (4) 大人(家族や教師、地域住民等)が対話的に関わることができるもの。
- (5) 詳しい説明がなくても児童生徒が記述できるもの。

3. 方法

「わたしの志ノート」(キャリア・パスポート)とは、生徒が、小学校から高等学校までのキャリア教育に関わる諸活動について、特別活動の学級活動を中心として、自らの学習状況やキャリア形成を見通したり振り返ったりしながら、自身の変容や成長を自己評価できるよう工夫されたポートフォリオのことである。具体的には次のような内容である。

- (1) 各学年に、例として『「わたしの志ノート」を活用した授業(例)』とワークシート(例)がある。その例を参考に進める。なお、資料1と2は1年生用。資料3と4は2年生用。資料5は3年生用である。なお、各資料は文部科学省の例が基礎となっており、各学年で変更可能である。
- (2) 「わたしの志ノート」に特化した実践に要する時間は、最低1～2時間(1～2コマ)。あとは、年度最初の学級開き時期に活用した作文や、各行事の振り返りシート(例：体育祭の振り返りシート)等を記録として残し、ポートフォリオとして蓄積していく形式である。
- (3) 各学年の1年間の振り返りを、各学年共通のワークシートの資料6(「1年間をふりかえりましょう」)に記入させ、生徒に振り返りを行わせる。なお、資料6は、各進学先高校に送っている。

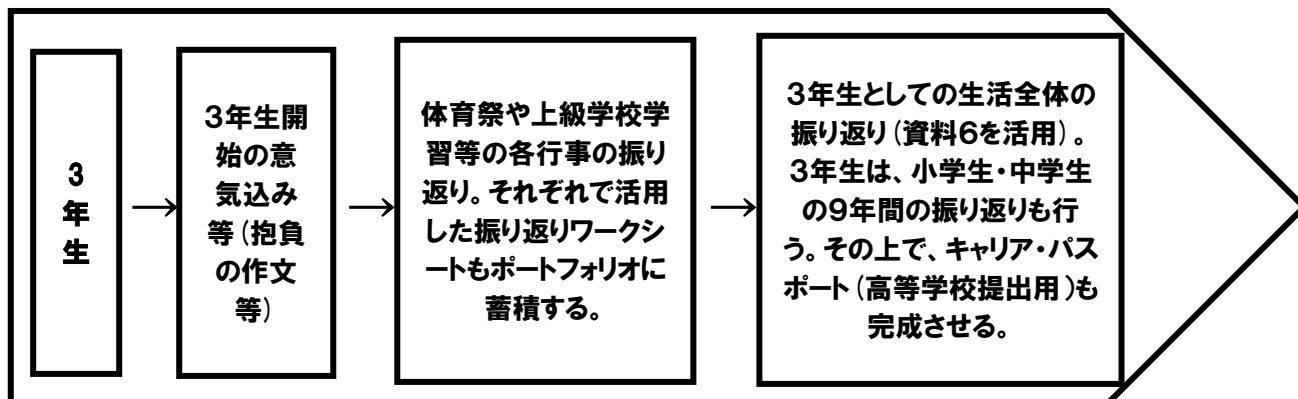
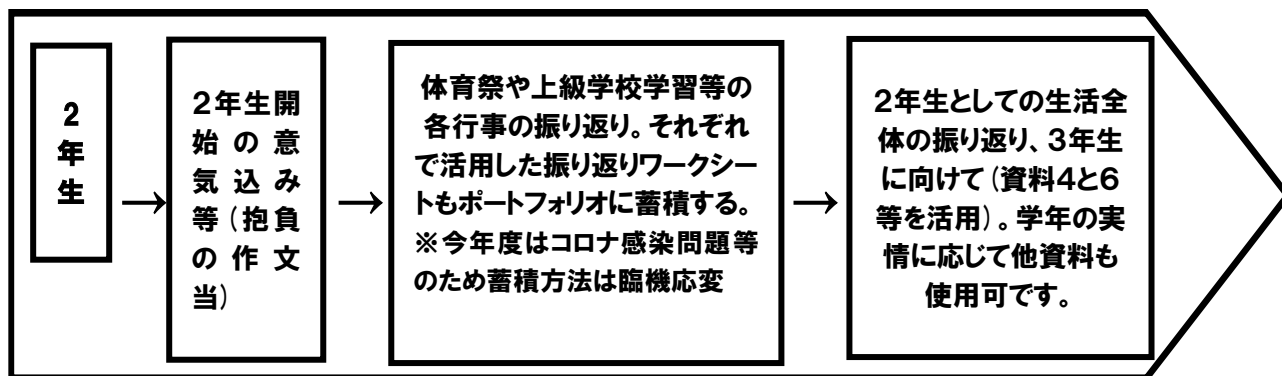
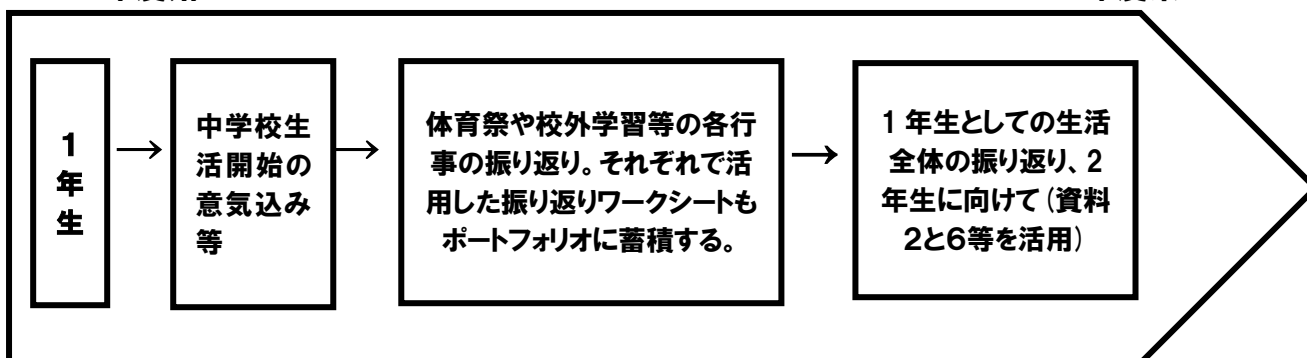
4. 「3. 方法」の流れのイメージ

※本来であれば、学級開き時期に文部科学省が参考例として示すワークシートに、1年間の目標を立てて、年度末にその目標にどこまで達したかを確認する形式であるが、今年度は、年度開始時にそのワークシートを活用していないため、文部科学省の示す形式（ワークシート）を、若干変更して行う。

例えば、2年生のワークシートでは、「30歳になった自分を想像して、どんな生活をしたい」等の内容が含まれているが、それは、文部科学省等が示す活動例を残しているためである。

年度始め

年度末



資料1

働くうえで大切にしたい「価値」は？ 1年 組 番 氏名 _____

①～③の3つの文をあなたの考えに近い物から1位～3位の順位をつけてみよう。

- ① 経済性 A安定した収入があることを重要だ (位)
Bとにかくお金を稼ぐことが最優先である (位)
C給料が少なくても特に関係はない (位)
- ② 個人性 A自分の趣味や好きなことを仕事にしたい (位)
B自分の能力を最大限に発揮できる仕事がしたい (位)
C個人の生活が良くなるよりも社会全体が良くなることが大切 (位)
- ③ 社会性 A社会や人のためになる仕事をしたい (位)
B人から感謝される仕事が好きである (位)
C自分の利益を第一優先に考えて働きたい (位)

Q1 ①～③の中で1位を選んだのはなぜですか？その理由を書きましょう。

Q2 上記の1位に注目し、これまでの発表の中で、自分の価値観と近い職業を3つ挙げてみよう

Q3 職業調べ（発表を含む）を行う前と後でわかったことや変わったことをまとめてみよう？

資料2 タブレットによる資料

働くうえで大切にしたい「価値」は？

自己分析シート


...

1. 経済性 以下のA～Cをあなたの考えに近い物から1位～3位の順に並び替えてみよう。

A 安定した収入があることを重要だ

B とにかくお金を稼ぐことが最優先である

C 給料が少なくても特に関係はない

2. 個性性 以下のA～Cをあなたの考えに近い物から1位～3位の順に並び替えてみよう。 

A 自分の趣味や好きなことを仕事にしたい

B 自分の能力を最大限に発揮できる仕事がしたい

C 個人の生活が良くなるよりも社会全体が良くなるのが大切

3. 社会性 以下のA～Cをあなたの考えに近い物から1位～3位の順に並び替えてみよう。

A 社会や人のためになる仕事をしたい

B 人から感謝される仕事が好きである

C 自分の利益を第一優先に考えて働きたい

送信後に回答のコピーを印刷することができます

送信

資料 4

キャリア・ワーク3 キャリア・プランニングをしてみよう!

将来の生き方を考えてみよう

- ・あなたは将来、どのような生活をしたいと思いますか？



- ・将来、仕事や家庭以外の場でどんな生き方をしたいですか？



- ・将来はどのような職業について、どのように働きたいですか？



◎さまざまな角度から、将来の様子を考えてみよう。

- ・住んでいる、働いている場所は？

- ・大切にしたいあなたの趣味は？

- ・どんな友達が多い？

- ・どんな国に行ってみたい？

- ・いっしょに暮している人は？

- ・どんな仕事をしてみたい？

- ・どんな老後を送りたい？

- ・新たに学びたいことは？

感想

キャリアプランニングをしてみよう！ 氏名()

西暦	年				
年齢	12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41 42 43 44 45 46 47 48 49 50 51 52 53 54 55 56 57 58 59 60 61 62 63 64 65 66 67 68 69 70 ...				
家庭のこと	友達と シェアハウス	一人暮らし	趣味が同じ人と結構(ごめいはいばり)	年一で国内旅行。	
学びのこと	家の手伝い おんこの家 はるるるに なる!!	保護猫(黒猫)を飼う 共働きで付良く旦那さんと暮らす。	色んなウトルド了を体験しながら学ぶ。	株などの老後のお金のための バンキョウ	沖繩, 宮古島へ ゆくりした スローライフ をおくる。
	中学校	高等学校	大学	ボランティア ドメインを ホランテアご保護犬 や猫をおさかる。	ボランティア ドメインを ホランテアご保護犬 や猫をおさかる。
仕事のこと (プラン)	同じ趣味(実況者や、アウドブド)をもつ人に会い。にむかひ一緒にあそぶ!!	生活や指しの ためにアルバイト	宮古島で開 業。		

結婚はせたいがりたい!!
内工ランゲドリスを着たい!!

大学の時は
森整をバイト!!

そのときの
考えを書こう

授業を通しての感想

一年間の生活・学習の記録

3年 姓 名【氏名】

1. 学習活動について

学年活動	1学期		2学期		3学期	
	担当科目・名称 評価 (A・B・C・D) (出席しなかった場合は○)	評価	担当科目・名称 評価 (A・B・C・D) (出席しなかった場合は○)	評価	担当科目・名称 評価 (A・B・C・D) (出席しなかった場合は○)	評価
学習活動						
部活動						
清掃活動						
委員会						

2. 学校行事での活動について

学年活動	1学期・2学期 (A・B・C・D)	2学期・3学期 (A・B・C・D)	3学期・評価 (A・B・C・D)
校外学習			
生徒総会			
体育祭			
音楽祭			
三退会			

3. 学習態度・授業や家庭学習について

学期	1学期・評価 (A・B・C・D)	2学期・評価 (A・B・C・D)	3学期・評価 (A・B・C・D)
授業で関心した点・教科			
授業で関心した点・教科			
授業で関心した点・教科			

4. 学校生活の状況 評価 A…とても良い B…良い C…どちらともいえない D…悪い

項目	1学期	2学期	3学期	理由	1学期	2学期	3学期
基本的な生活習慣				朝の準備ができています。			
健康体力				毎日運動をしています。			
自主自律				自分の学習計画を立てています。			
責任感				担任の先生に協力しています。			
問題工夫				授業で疑問点を質問しています。			

5. 部活動について

学年	出席状況	活動状況や成績・評価 (A・B・C・D)
1学期		
2学期		
3学期		

6. 表彰・賞状

学年	表彰名、受賞内容、賞の種類
1	

7. 資格・検定

学年	資格名や検定名と内容
1	

8. ボランティア活動

学年	ボランティア活動の活動内容
1	